

平成27年度 入札監視委員会議事概要

技術研究本部札幌試験場

開催日及び場所	平成27年9月14日(月) 北海道防衛局4F会議室
委員	阿座上委員長(地域経済研究所 理事長) 神谷委員(札幌医科大学 客員教授) 菊地委員(北海商科大学 教授) 木下委員(公認会計士) 津田委員(弁護士)

契約実施機関が締結する契約に関する審議

技術研究本部札幌試験場

審議対象期間	平成26年4月1日 ~ 平成27年3月31日	
審議対象件数	175件	
1. 入札状況について(入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経緯等について)		
抽出件数	6件	(審議概要) ・技本担当者から契約状況の説明 ・対象案件より抽出された6件の概要について技本担当者が説明、委員会による審議
一般競争	4件	
指名競争	0件	
随意契約	2件	
	意見・質問	回答
○委員からの意見・質問  ○それに対する回答等	<p><b>【抽出案件】</b></p> <p>○一般競争 ①[守衛業務]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過去の守衛業務の入札に参加していた(株)エニシングが今回参加しなかったのはなぜか。</li> <li>・過去の守衛業務の入札における予定価格と比較して今回の予定価格が高いのはなぜか。</li> <li>・何人で行う役務なのか。</li> </ul> <p>○一般競争 ②[排気ガス測定検査]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札参加者を含む複数業者から見積を徴取して予定価格を算出したのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札日程が合わなかったための不参加である。</li> <li>・人件費等の高騰等色々原因が考えられるが、一番大きい要因は日数の問題である。</li> <li>・休日と平日の17時15分から翌日の8時30分まで1名で行う役務である。</li> <li>・そうである。参加意思のある業者から見積を徴取し、同時に市場価格を調査して予定価格を算出した。</li> </ul>

・落札額が低いのはなぜか。

・部品の交換はあるのか。

・予定価格に過去の契約金額を反映させないのか。

○一般競争

③[エンジン高空性能試験装置のうちの熱媒循環装置の点検整備に係る役務作業]

・ここ数年2社による競争であり、入札金額順位も同じとなっているが、問題ないか。

○一般競争

④[エンジン高空性能試験装置のうちのEG再生装置の点検整備に係る役務作業]

特に質疑事項なし

○随意契約（公募・一者）

⑤[カートリッジ純水器のポリッシャ再生に係る役務作業]

・内外化学製品(株)しかできない内容か。

○随意契約（公募・一者）

⑥[エンジン高空性能試験装置のうちの地震計の機能点検に係る役務作業]

・岩崎電子(株)しかできない作業か。

・地震計とはどのようなものか。

・平成25年の契約から予定価格が高くなっている理由は。

・2社競合による競争原理と企業努力であると考えられる。

・測定検査を行う役務であるので部品の交換はない。

・積算価格と参考見積を比較しているが、今後必要に応じ検討したい。

・この2社以外にも参加できる業者はあり、企業努力により入札金額順位が逆転することはあり得る。

・内外化学製品(株)が製造元の代理店に指定されており、メンテナンス等の契約を請け負っている。

・製造元はリオン(株)であるが、岩崎電子(株)が代理店となっており、メンテナンス等の契約を請け負っている。

・装置の一部であり、計測装置が地震を感知すると、試験装置そのものに地震が発生したことを伝えるものである。

・25年度以降は役務以外に交換部品代が含まれているためである。

<p>委員会による意見の具申又は勧告の内容</p>	<p>特になし。</p>
---------------------------	--------------